



2022年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年4月13日

上場会社名 株式会社カンセキ 上場取引所 東
 コード番号 9903 URL https://www.kanseki.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大田垣 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 三橋 昭人 (TEL) 028-659-3112
 定時株主総会開催予定日 2022年5月26日 配当支払開始予定日 2022年5月27日
 有価証券報告書提出予定日 2022年5月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期の連結業績(2021年3月1日~2022年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期	40,850	△1.8	2,378	△24.6	2,370	△18.6	△177	—
2021年2月期	41,592	14.6	3,153	80.8	2,911	77.2	1,795	76.8

(注) 包括利益 2022年2月期 80百万円(△96.1%) 2021年2月期 2,039百万円(60.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年2月期	△25.59	—	△1.8	8.4	5.8
2021年2月期	258.24	254.90	20.2	10.4	7.6

(参考) 持分法投資損益 2022年2月期 一百万円 2021年2月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期	27,552	9,782	35.4	1,403.26
2021年2月期	28,857	9,903	34.1	1,416.83

(参考) 自己資本 2022年2月期 9,752百万円 2021年2月期 9,826百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年2月期	577	△477	△631	2,240
2021年2月期	3,591	△518	△1,921	2,770

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年2月期	—	10.00	—	12.00	22.00	152	8.5	1.7
2022年2月期	—	12.00	—	12.00	24.00	166	—	1.7
2023年2月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00		10.1	

3. 2023年2月期の連結業績予想(2022年3月1日~2023年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,520	—	1,280	—	1,250	—	820	—	117.99
通期	41,830	—	2,590	—	2,540	—	1,650	—	237.42

(注) 2023年2月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、当該基準に基づいた予想となっております。このため、当該基準等適用前の実績値に対する増減等は記載していません。

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期	8,050,000株	2021年2月期	8,050,000株
② 期末自己株式数	2022年2月期	1,100,422株	2021年2月期	1,114,251株
③ 期中平均株式数	2022年2月期	6,949,552株	2021年2月期	6,953,718株

(参考) 個別業績の概要

1. 2022年2月期の個別業績（2021年3月1日～2022年2月28日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期	40,831	△1.8	2,363	△24.7	2,355	△18.7	△187	—
2021年2月期	41,574	14.6	3,140	81.3	2,898	77.7	1,787	77.4
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2022年2月期	△26.97		—					
2021年2月期	257.04		253.71					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2022年2月期	27,481	—	9,707	—	35.2	—	1,392.36	
2021年2月期	28,773	—	9,836	—	33.9	—	1,407.20	

(参考) 自己資本 2022年2月期 9,676百万円 2021年2月期 9,759百万円

2. 2023年2月期の個別業績予想（2022年3月1日～2023年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,510	—	1,270	—	1,240	—	810	—	116.55
通 期	41,810	—	2,570	—	2,520	—	1,630	—	234.55

(注) 2023年2月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用するため、当該基準に基づいた予想となっております。このため、当該基準等適用前の実績値に対する増減等は記載していません。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(追加情報)	15
(1株当たり情報)	16
4. 個別財務諸表	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	21
5. その他	23
(1) 販売及び仕入の状況	23
(2) 役員の異動	24

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2021年3月1日から2022年2月28日まで)における我が国経済は、新型コロナウイルスの感染が第5波、第6波と拡大し、まん延防止等重点措置や緊急事態宣言が繰り返し発動されたことにより、消費の低迷が続きました。加えてウクライナ情勢の影響により、資源やエネルギー、食料品価格の高騰など様々な経済情勢が混迷を極めております。

この様な中、当社グループは、お客様・お取引先様・従業員の新型コロナウイルス感染防止の為、所管自治体等と連携を図りながら、従業員のマスク着用やレジ精算列の間隔を保つなどの対策を継続してまいりました。

営業面では、新型コロナウイルス対策商品や巣ごもり需要といわれた商品群の動向がひと段落しながらも、ガーデン・エクステリア関連商品やキャンプ・フィッシング関連商品などのアウトドア用品、業務スーパーが提供のお買い得な食品などの売上が堅調に推移いたしました。

設備および経費面では、「WILD-1前橋みなみモール店(群馬県前橋市)」を2021年9月に新店したほか、「ホームセンターカンセキ雀宮店(栃木県宇都宮市)」を2021年10月に全面改装したことにより、イニシャルコストが増加となりました。また、第3四半期に発生した当社元役員による資産の不正流用に係る調査費用を計上するとともに、再発防止策を策定し、内部統制をより強化していく取組みを開始しております。

損益面では、当社が保有する一部事業用資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能額まで減額し、18億48百万円を減損損失として計上いたしました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は408億50百万円(前年同期比1.8%減)、営業利益は23億78百万円(前年同期比24.6%減)、経常利益は23億70百万円(前年同期比18.6%減)、親会社株主に帰属する当期純損失は1億77百万円となり、減収減益となりました。

なお、新型コロナウイルスの影響が軽微であった前々年同期の売上高は363億4百万円でありましたので、前々年対比の当期売上高は12.5%増の水準となります。

また、当連結会計年度末の財政状態につきましては、資産合計275億52百万円(前連結会計年度末比4.5%減)、負債合計177億70百万円(前連結会計年度末比6.2%減)、純資産合計97億82百万円(前連結会計年度末比1.2%減)となりました。

なお、当社グループの報告セグメント事業別経営成績は次のとおりです。

[ホームセンター事業]

ホームセンター事業においては、新型コロナウイルス感染予防対策商品や加湿器、空気清浄機などの動きは前年を下回ったものの、DIY関連商品やガーデン・エクステリア関連商品などの販売は引き続き堅調に推移いたしました。

一方で、仕入商品原価は上昇基調にあり、粗利益高の確保については厳しい結果となりました。

個店別の対策といたしましては、2021年10月に「ホームセンターカンセキ雀宮店(栃木県宇都宮市)」において、DIYおよび園芸商品の強化を目的とした全面改装を実施いたしました。改装後の業績は順調に推移しております。

これらの結果、ホームセンター事業の営業収益は、179億41百万円(前年同期比6.2%減)、セグメント利益は、5億64百万円(前年同期比48.3%減)となりました。

[WILD-1事業]

WILD-1事業においては、コロナ禍における比較的 안전한 レジャーとして、アウトドア需要の拡大傾向は続いており、ソロキャンプ関連用品をはじめ、フィッシング関連用品なども着実に売上を伸ばしました。

ネットショップのオンライン販売についても、前年実績を上回るペースが続いたものの、海外生産拠点におけるロックダウンや商流の混乱などから、人気プライベートブランド商品の入荷遅延が発生し、販売にも影響が出ました。

また設備面においては、「WILD-1前橋みなみモール店(群馬県前橋市)」を2021年9月に新店いたしました。開店後の業績は、計画を大きく上回り、順調に推移しております。

これらの結果、WILD-1事業の営業収益は、138億8百万円(前年同期比1.3%増)、セグメント利益は、18億61百万円(前年同期比12.9%減)となりました。

〔専門店事業〕

業務スーパー店舗では、地域のお祭りやイベントなどの業務需要が減少する一方で、一般のお客様による利用が継続的に増加しており、業務需要の減少を上回る業況が続きました。テレビなどのメディアに取り上げられることによって認知度が向上する中で、チラシによる販売促進を強化したことにより、前年を上回る業績となりました。

オフハウス店舗では、商品買取キャンペーンを実施するなど、商品在庫の確保に努めることによって営業力強化を図りました。また、ネットモール（インターネットによる通信販売）に積極的に商品を出品することで売上高の確保に努めました。

これらの結果、専門店事業の営業収益は、94億81百万円（前年同期比2.9%増）、セグメント利益は、8億4百万円（前年同期比10.0%増）となりました。

〔店舗開発事業〕

店舗開発事業では、アミューズメント施設において、新型コロナウイルス感染拡大による外出控えで減少した客数が徐々に増加に転じたことやプライズ（景品）ゲームの根強い人気などから業績の堅調な回復が見られました。

これらの結果、店舗開発事業の営業収益は、3億58百万円（前年同期比10.6%増）、セグメント利益は、1億52百万円（前年同期比23.8%増）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

（流動資産）

当連結会計年度末における流動資産は前連結会計年度末に比べ23百万円増加し96億54百万円（前年同期比0.2%増）となりました。主な要因としては、現金及び預金の減少5億29百万円、売掛金の減少34百万円及び商品在庫の増加4億68百万円によるものであります。

（固定資産）

当連結会計年度末における固定資産は、前連結会計年度末に比べ13億23百万円減少し178億88百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

有形固定資産は、減損損失の計上等により17億円減少し136億62百万円となりました。

無形固定資産は、2百万円減少し5億48百万円となりました。

投資その他の資産は、市場価格の上昇により投資有価証券が3億54百万円増加したことから3億78百万円増加し36億77百万円となりました。

（流動負債）

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ3億22百万円増加し92億47百万円（前年同期比3.6%増）となりました。主な要因といたしましては、電子記録債務の増加1億46百万円及び短期借入金の増加13億10百万円の増加要因に対し、支払手形及び買掛金の減少2億1百万円及び未払法人税等の減少4億87百万円の減少要因によるものであります。

（固定負債）

当連結会計年度末における固定負債は、前連結会計年度末に比べ15億6百万円減少し85億22百万円（前年同期比15.0%減）となりました。主な要因といたしましては、社債の減少1億円、長期借入金の減少14億23百万円の減少要因によるものであります。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べ1億20百万円減少し97億82百万円（前年同期比1.2%減）、自己資本比率は35.4%となり、前連結会計年度末に比べ1.3%増加いたしました。主な要因は、その他有価証券評価差額金2億59百万円の増加要因に対し、配当金の支払1億66百万円、親会社株主に帰属する当期純損失1億77百万円の減少要因によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ5億29百万円減少して、22億40百万円（前年同期比19.1%減）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、前連結会計年度に比べ30億13百万円減少して、5億77百万円（前年同期比83.9%減）となりました。

これは主に、たな卸資産の増加額4億64百万円、未払消費税等の減少額3億72百万円及び法人税等の支払額13億30百万円により資金を使用しましたが、税金等調整前当期純利益5億96百万円、減価償却費5億57百万円及び減損損失18億48百万円を計上したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ41百万円減少して、4億77百万円となりました。

これは主に、敷金及び保証金の回収による収入71百万円等により資金が得られましたが、有形固定資産の取得による支出4億6百万円及び敷金及び保証金の差入による支出1億1百万円により使用したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ12億90百万円減少して、6億31百万円となりました。

これは主に、短期借入金の純増加額13億10百万円、長期借入れによる収入9億円により資金が得られましたが、長期借入金の返済による支出23億70百万円、社債の償還による支出1億円、リース債務の返済による支出2億4百万円及び配当金の支払額1億66百万円により使用したことによるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種等の感染拡大防止策を講じるなかで、回復基調に向かうことが期待されるものの、ウクライナ情勢などによる地政学的リスクの高まりなどにより資源価格の高騰など、短期的な見通しも困難な厳しい経済環境となっております。このような情勢の下、当社グループは地域のお客様の「生活の快適創造」に繋げる体制づくりを推進してまいります。

次期の当社グループの売上高は418億30百万円、営業利益は25億90百万円、経常利益は25億40百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は16億50百万円を予定しております。

なお、2023年2月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用するため、上記の通期連結業績見通しはいずれも当該会計基準等を適用した後の金額となっております。そのため、対前期増減率は記載しておりません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準により連結財務諸表を作成しております。将来の国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当連結会計年度 (2022年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,772,287	2,242,365
売掛金	708,567	674,278
商品	5,857,972	6,326,313
貯蔵品	19,042	15,612
その他	273,617	396,474
貸倒引当金	△111	△130
流動資産合計	9,631,376	9,654,914
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,593,486	13,733,034
減価償却累計額	△9,929,233	△10,146,206
建物及び構築物(純額)	3,664,252	3,586,828
機械装置及び運搬具	5,529	6,449
減価償却累計額	△5,529	△5,720
機械装置及び運搬具(純額)	0	728
工具、器具及び備品	804,546	862,698
減価償却累計額	△610,363	△679,918
工具、器具及び備品(純額)	194,183	182,779
土地	11,067,882	9,417,112
リース資産	1,005,521	1,196,416
減価償却累計額	△581,482	△746,372
リース資産(純額)	424,039	450,043
建設仮勘定	12,249	24,975
有形固定資産合計	15,362,607	13,662,467
無形固定資産	550,472	548,451
投資その他の資産		
投資有価証券	1,573,903	1,928,840
長期貸付金	187	67
繰延税金資産	8,318	—
敷金及び保証金	1,677,168	1,711,251
その他	39,495	37,284
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	3,299,074	3,677,445
固定資産合計	19,212,154	17,888,364
繰延資産		
社債発行費	14,443	9,678
繰延資産合計	14,443	9,678
資産合計	28,857,974	27,552,957

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当連結会計年度 (2022年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,076,716	2,875,472
電子記録債務	1,116,713	1,263,576
短期借入金	189,635	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	2,126,320	2,078,974
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
リース債務	185,442	198,042
未払法人税等	851,077	363,840
ポイント引当金	287,482	308,779
その他	991,867	558,850
流動負債合計	8,925,255	9,247,535
固定負債		
社債	900,000	800,000
長期借入金	7,813,683	6,390,341
リース債務	352,462	392,025
繰延税金負債	—	23,219
役員退職慰労引当金	28,340	—
退職給付に係る負債	622,398	602,214
資産除去債務	197,829	210,294
長期預り敷金保証金	114,261	104,501
固定負債合計	10,028,974	8,522,596
負債合計	18,954,229	17,770,132
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,926,000	1,926,000
資本剰余金	1,864,000	1,866,434
利益剰余金	5,850,775	5,506,280
自己株式	△730,216	△721,274
株主資本合計	8,910,559	8,577,441
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	918,402	1,177,429
退職給付に係る調整累計額	△2,198	△2,826
その他の包括利益累計額合計	916,204	1,174,602
新株予約権	76,980	30,781
純資産合計	9,903,744	9,782,825
負債純資産合計	28,857,974	27,552,957

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
売上高	41,592,968	40,850,922
売上原価	29,269,015	28,976,405
売上総利益	12,323,952	11,874,517
営業収入	735,904	764,939
営業総利益	13,059,856	12,639,456
販売費及び一般管理費	9,906,182	10,260,759
営業利益	3,153,673	2,378,697
営業外収益		
受取利息	442	371
受取配当金	22,096	26,019
補助金収入	23,409	55,021
受取保険金	8,321	5,828
その他	5,888	13,528
営業外収益合計	60,158	100,769
営業外費用		
支払利息	134,254	81,336
支払手数料	147,288	19,231
その他	20,845	8,360
営業外費用合計	302,388	108,928
経常利益	2,911,443	2,370,538
特別利益		
固定資産売却益	8,633	—
投資有価証券売却益	—	9,201
役員退職慰労引当金戻入額	—	28,340
新株予約権戻入益	—	48,146
特別利益合計	8,633	85,687
特別損失		
固定資産除却損	19,519	7,081
減損損失	2,310	1,848,201
投資有価証券売却損	—	147
投資有価証券評価損	7,879	0
賃貸借契約解約損	919	4,195
特別損失合計	30,629	1,859,627
税金等調整前当期純利益	2,889,446	596,598
法人税、住民税及び事業税	1,081,922	855,536
法人税等調整額	11,776	△81,067
法人税等合計	1,093,698	774,469
当期純利益又は当期純損失(△)	1,795,748	△177,870
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	1,795,748	△177,870

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
当期純利益又は当期純損失(△)	1,795,748	△177,870
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	245,833	259,026
退職給付に係る調整額	△2,550	△628
その他の包括利益合計	243,282	258,398
包括利益	2,039,030	80,528
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,039,030	80,528

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2020年3月1日 至2021年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,926,000	1,864,000	4,176,757	△666,095	7,300,662
当期変動額					
剰余金の配当			△121,730		△121,730
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			1,795,748		1,795,748
自己株式の取得				△64,120	△64,120
自己株式の処分					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,674,017	△64,120	1,609,896
当期末残高	1,926,000	1,864,000	5,850,775	△730,216	8,910,559

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	672,569	352	672,922	59,978	8,033,563
当期変動額					
剰余金の配当					△121,730
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)					1,795,748
自己株式の取得					△64,120
自己株式の処分					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	245,833	△2,550	243,282	17,001	260,283
当期変動額合計	245,833	△2,550	243,282	17,001	1,870,180
当期末残高	918,402	△2,198	916,204	76,980	9,903,744

当連結会計年度(自2021年3月1日 至2022年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,926,000	1,864,000	5,850,775	△730,216	8,910,559
当期変動額					
剰余金の配当			△166,624		△166,624
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△177,870		△177,870
自己株式の取得				△166	△166
自己株式の処分		2,434		9,109	11,543
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	2,434	△344,494	8,942	△333,118
当期末残高	1,926,000	1,866,434	5,506,280	△721,274	8,577,441

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	918,402	△2,198	916,204	76,980	9,903,744
当期変動額					
剰余金の配当					△166,624
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)					△177,870
自己株式の取得					△166
自己株式の処分				△11,529	13
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	259,026	△628	258,398	△34,669	223,728
当期変動額合計	259,026	△628	258,398	△46,199	△120,918
当期末残高	1,177,429	△2,826	1,174,602	30,781	9,782,825

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,889,446	596,598
減価償却費	576,399	557,629
減損損失	2,310	1,848,201
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	△28,340
賃貸借契約解約損益(△は益)	919	—
新株予約権戻入益	—	△48,146
貸倒引当金の増減額(△は減少)	15	18
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△4,229	21,297
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	17,336	△21,087
受取利息及び受取配当金	△22,539	△26,391
支払利息	134,254	81,336
固定資産売却損益(△は益)	△8,633	—
固定資産除却損	19,519	7,081
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△9,053
補助金収入	△23,409	△55,021
投資有価証券評価損益(△は益)	7,879	0
売上債権の増減額(△は増加)	△231,870	34,288
たな卸資産の増減額(△は増加)	219,466	△464,910
仕入債務の増減額(△は減少)	385,875	△54,380
未払消費税等の増減額(△は減少)	301,861	△372,831
その他の流動負債の増減額(△は減少)	32,469	△59,535
その他	51,135	△98,786
小計	4,348,209	1,907,969
利息及び配当金の受取額	22,539	26,391
利息の支払額	△126,674	△79,571
法人税等の支払額	△677,730	△1,330,980
補助金の受取額	25,185	53,862
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,591,530	577,671
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△431,219	△406,298
有形固定資産の売却による収入	15,511	—
資産除去債務の履行による支出	△7,730	—
無形固定資産の取得による支出	△14,209	△55,054
投資有価証券の取得による支出	△1,860	△1,990
投資有価証券の売却による収入	—	28,014
長期貸付金の回収による収入	120	120
敷金及び保証金の差入による支出	△130,082	△101,203
敷金及び保証金の回収による収入	61,246	71,073
預り保証金の返還による支出	△9,524	△14,967
預り保証金の受入による収入	4,151	3,800
その他	△4,500	△540
投資活動によるキャッシュ・フロー	△518,095	△477,045

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,981,202	1,310,365
長期借入れによる収入	9,100,000	900,000
長期借入金の返済による支出	△9,113,829	△2,370,688
社債の発行による収入	1,476,312	—
社債の償還による支出	△1,000,000	△100,000
リース債務の返済による支出	△217,534	△204,646
自己株式の取得による支出	△64,120	△166
自己株式の処分による収入	—	13
配当金の支払額	△121,478	△166,371
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,921,852	△631,494
現金及び現金同等物に係る換算差額	73	947
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,151,655	△529,921
現金及び現金同等物の期首残高	1,618,632	2,770,287
現金及び現金同等物の期末残高	2,770,287	2,240,365

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの事業については、グループの各事業会社が取り扱う商品・サービスについての事業展開・戦略を立案し、事業活動を行っております。

従って、当社は事業本部を基礎とした商品・サービス別セグメントから構成されており「ホームセンター事業」、「WILD-1事業」、「専門店事業」及び「店舗開発事業」を報告セグメントとしております。

「ホームセンター事業」は、ホームセンターの経営をしております。「WILD-1事業」はアウトドアライフ用品の専門店を経営しております。「専門店事業」は、主にフランチャイズ契約によるリユース商品販売のオフハウス及び業務用食品等の販売の業務スーパー並びに飲食店の経営をしております。「店舗開発事業」は、不動産賃貸管理及びアミューズメント施設の経営をしております。

2 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、棚卸資産の評価基準を除き、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部利益及び振替高は市場実勢価格や仕入原価に基づいております。

3 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額(注) 3
	ホームセンター	WILD-1	専門店	店舗開発	計				
営業収益									
外部顧客への 営業収益	19,128,826	13,637,294	9,211,383	323,881	42,301,387	27,485	42,328,872	-	42,328,872
セグメント間の 内部営業収益 又は振替高	-	-	-	13,068	13,068	57,600	70,668	△70,668	-
計	19,128,826	13,637,294	9,211,383	336,949	42,314,455	85,085	42,399,540	△70,668	42,328,872
セグメント利益	1,093,545	2,137,015	731,384	122,960	4,084,906	22,948	4,107,855	△954,181	3,153,673
セグメント資産	12,721,270	4,531,113	1,564,339	720,542	19,537,265	166,441	19,703,707	9,154,266	28,857,974
その他の項目									
減価償却費	210,792	153,748	88,019	23,072	475,632	10,458	486,091	90,307	576,399
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	281,923	225,731	193,477	31,206	732,339	-	732,339	58,342	790,682

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△954,181千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△954,181千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額9,154,266千円は、全社の項目に含めた全社資産であり、主に親会社での長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額58,342千円は、本社の設備投資額であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸表 計上額(注)3
	ホームセン ター	WILD-1	専門店	店舗開発	計				
営業収益									
外部顧客への 営業収益	17,941,369	13,808,238	9,481,690	358,358	41,589,655	26,206	41,615,862	—	41,615,862
セグメント間の 内部営業収益 又は振替高	—	—	—	13,068	13,068	57,600	70,668	△70,668	—
計	17,941,369	13,808,238	9,481,690	371,426	41,602,723	83,806	41,686,530	△70,668	41,615,862
セグメント利益	564,844	1,861,219	804,363	152,276	3,382,704	22,533	3,405,237	△1,026,540	2,378,697
セグメント資産	9,509,499	6,253,555	1,524,939	1,075,636	18,363,631	154,636	18,518,268	9,034,689	27,552,957
その他の項目									
減価償却費	214,797	158,193	92,842	23,195	489,029	10,458	499,488	58,141	557,629
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	279,335	273,434	73,837	6,190	632,797	—	632,797	54,590	687,388

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△1,026,640千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,026,640千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額9,034,689千円は、全社の項目に含めた全社資産であり、主に親会社での長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額54,590千円は、本社の設備投資額であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先が無いため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先が無いため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	ホームセンター	WILD-1	専門店	店舗開発	計				
減損損失	1,016	—	1,294	—	2,310	—	2,310	—	2,310

当連結会計年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	ホームセンター	WILD-1	専門店	店舗開発	計				
減損損失	135,888	—	90,726	1,621,587	1,848,201	—	1,848,201	—	1,848,201

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、2021年4月23日に3回目、2021年7月12日に4回目の緊急事態宣言が発令されたこと等により、一部の店舗におきまして、やむを得ず休業または営業時間短縮を実施しましたが、当社における影響は軽微なものとなりました。

当社においては、第3四半期以降の業績を勘案し、翌期以降の業績において新型コロナウイルス感染症の影響が軽微なものとなるという仮定に基づき、繰延税金資産の回収可能性及び固定資産の減損損失等に関する会計上の見積りを行っております。

なお、現時点で入手可能な情報に基づいて最善の見積りを行っておりますが、今後の状況経過により影響が変化した場合には、当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に影響を与える可能性があります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
1株当たり純資産額	1,416円83銭	1,403円26銭
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	258円24銭	△25円59銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	254円90銭	—

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当連結会計年度 (2022年2月28日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	9,903,744	9,782,825
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	76,980	30,781
(うち新株予約権(千円))	(76,980)	(30,781)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	9,826,763	9,752,043
普通株式の発行済株式数(株)	8,050,000	8,050,000
普通株式の自己株式数(株)	1,114,251	1,100,422
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	6,935,749	6,949,578

- 2 連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。
- 3 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当連結会計年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	1,795,748	△177,870
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	1,795,748	△177,870
普通株式の期中平均株式数(株)	6,953,718	6,949,552
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
(うち支払利息(税額相当額控除後)(千円))	(—)	(—)
普通株式増加数	91,257	—
(うち新株予約権(株))	(91,257)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当事業年度 (2022年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,704,805	2,176,334
売掛金	708,567	674,278
商品	5,857,972	6,326,313
貯蔵品	19,042	15,612
前渡金	12,632	12,904
前払費用	186,810	245,313
1年内回収予定の差入保証金	39,984	36,030
その他	38,079	106,010
貸倒引当金	△111	△130
流動資産合計	9,567,784	9,592,668
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,231,349	3,175,532
構築物	350,559	339,410
機械及び装置	0	0
車両運搬具	0	728
工具、器具及び備品	194,183	182,779
土地	11,065,499	9,414,729
リース資産	424,039	450,043
建設仮勘定	12,249	24,975
有形固定資産合計	15,277,880	13,588,198
無形固定資産		
借地権	411,350	408,919
商標権	5,278	4,259
ソフトウェア	76,787	93,986
リース資産	35,656	21,819
その他	21,399	19,467
無形固定資産合計	550,472	548,451
投資その他の資産		
投資有価証券	1,573,903	1,928,840
関係会社株式	50,000	50,000
長期前払費用	2,161	1,882
繰延税金資産	7,355	—
敷金及び保証金	1,692,168	1,726,251
その他	37,422	35,369
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	3,363,011	3,742,345
固定資産合計	19,191,364	17,878,995
繰延資産		
社債発行費	14,443	9,678
繰延資産合計	14,443	9,678
資産合計	28,773,591	27,481,342

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当事業年度 (2022年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	355,103	52,832
買掛金	2,721,613	2,822,640
電子記録債務	1,116,713	1,263,576
短期借入金	189,635	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	2,106,280	2,075,864
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
リース債務	185,442	198,042
未払金	31,663	34,784
未払費用	430,967	377,724
未払法人税等	847,994	360,513
未払消費税等	441,405	70,332
前受金	32,233	29,808
預り金	21,980	19,547
ポイント引当金	287,482	308,779
その他	30,258	24,880
流動負債合計	8,898,772	9,239,326
固定負債		
社債	900,000	800,000
長期借入金	7,810,573	6,390,341
リース債務	352,462	392,025
繰延税金負債	—	24,457
退職給付引当金	619,237	598,149
役員退職慰労引当金	28,340	—
資産除去債務	197,829	210,294
長期預り敷金保証金	129,411	119,651
固定負債合計	10,037,853	8,534,919
負債合計	18,936,626	17,774,246

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当事業年度 (2022年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,926,000	1,926,000
資本剰余金		
資本準備金	1,864,000	1,864,000
その他資本剰余金	—	2,434
資本剰余金合計	1,864,000	1,866,434
利益剰余金		
利益準備金	199,240	199,240
その他利益剰余金		
別途積立金	300,000	300,000
繰越利益剰余金	5,282,558	4,928,485
利益剰余金合計	5,781,798	5,427,725
自己株式	△730,216	△721,274
株主資本合計	8,841,581	8,498,885
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	918,402	1,177,429
評価・換算差額等合計	918,402	1,177,429
新株予約権	76,980	30,781
純資産合計	9,836,965	9,707,096
負債純資産合計	28,773,591	27,481,342

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
売上高	41,574,509	40,831,894
売上原価	29,269,015	28,976,405
売上総利益	12,305,493	11,855,488
営業収入	749,627	778,662
営業総利益	13,055,120	12,634,151
販売費及び一般管理費	9,914,714	10,270,154
営業利益	3,140,406	2,363,997
営業外収益		
受取利息及び配当金	22,537	26,389
補助金収入	23,409	55,021
受取保険金	8,321	5,828
その他	5,832	13,449
営業外収益合計	60,100	100,688
営業外費用		
支払利息	134,087	81,270
支払手数料	147,288	19,231
その他	20,845	8,360
営業外費用合計	302,221	108,862
経常利益	2,898,285	2,355,823
特別利益		
固定資産売却益	8,633	—
投資有価証券売却益	—	9,201
役員退職慰労引当金戻入額	—	28,340
新株予約権戻入益	—	48,146
特別利益合計	8,633	85,687
特別損失		
固定資産除却損	19,519	7,081
減損損失	2,310	1,848,201
投資有価証券売却損	—	147
投資有価証券評価損	7,879	0
賃貸借契約解約損	919	4,195
特別損失合計	30,629	1,859,627
税引前当期純利益	2,876,288	581,884
法人税、住民税及び事業税	1,077,134	850,400
法人税等調整額	11,776	△81,067
法人税等合計	1,088,911	769,332
当期純利益又は当期純損失(△)	1,787,377	△187,448

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自2020年3月1日 至2021年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	1,926,000	1,864,000	—	1,864,000
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益又は当期純損失(△)				
自己株式の取得				
自己株式の処分				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	1,926,000	1,864,000	—	1,864,000

	株主資本					自己株式	株主資本合計
	利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計			
		別途積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	199,240	300,000	3,616,911	4,116,151	△666,095	7,240,055	
当期変動額							
剰余金の配当			△121,730	△121,730		△121,730	
当期純利益又は当期純損失(△)			1,787,377	1,787,377		1,787,377	
自己株式の取得					△64,120	△64,120	
自己株式の処分						—	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	1,665,646	1,665,646	△64,120	1,601,526	
当期末残高	199,240	300,000	5,282,558	5,781,798	△730,216	8,841,581	

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	672,569	672,569	59,978	7,972,604
当期変動額				
剰余金の配当				△121,730
当期純利益又は当期純損失(△)				1,787,377
自己株式の取得				△64,120
自己株式の処分				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	245,833	245,833	17,001	262,834
当期変動額合計	245,833	245,833	17,001	1,864,360
当期末残高	918,402	918,402	76,980	9,836,965

当事業年度(自2021年3月1日 至2022年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	1,926,000	1,864,000	—	1,864,000
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益又は当期純損失(△)				
自己株式の取得				
自己株式の処分			2,434	2,434
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	2,434	2,434
当期末残高	1,926,000	1,864,000	2,434	1,866,434

	株主資本					
	利益剰余金				自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
別途積立金		繰越利益剰余金				
当期首残高	199,240	300,000	5,282,558	5,781,798	△730,216	8,841,581
当期変動額						
剰余金の配当			△166,624	△166,624		△166,624
当期純利益又は当期純損失(△)			△187,448	△187,448		△187,448
自己株式の取得					△166	△166
自己株式の処分					9,109	11,543
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	△354,072	△354,072	8,942	△342,696
当期末残高	199,240	300,000	4,928,485	5,427,725	△721,274	8,498,885

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	918,402	918,402	76,980	9,836,965
当期変動額				
剰余金の配当				△166,624
当期純利益又は当期純損失(△)				△187,448
自己株式の取得				△166
自己株式の処分			△11,529	13
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	259,026	259,026	△34,669	224,357
当期変動額合計	259,026	259,026	△46,199	△129,868
当期末残高	1,177,429	1,177,429	30,781	9,707,096

5. その他

(1) 販売及び仕入の状況

①販売状況

項 目	前事業年度 自 2020年3月1日 至 2021年2月28日		当事業年度 自 2021年3月1日 至 2022年2月28日		比較増 (△は減)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)
ホームセンター					
DIY用品	9,163,451	22.0	8,997,397	22.0	△166,053
家庭用品	4,549,646	11.0	3,844,284	9.4	△705,361
カー・レジャー用品	5,089,224	12.2	4,793,747	11.8	△295,477
計	18,802,323	45.2	17,635,429	43.2	△1,166,893
WILD-1	13,570,013	32.6	13,723,819	33.6	153,805
食品販売	8,094,465	19.5	8,263,249	20.3	168,783
リユース	976,895	2.4	1,073,702	2.6	96,806
飲食	130,811	0.3	135,693	0.3	4,882
合計	41,574,509	100.0	40,831,894	100.0	△742,614

②仕入状況

項 目	前事業年度 自 2020年3月1日 至 2021年2月28日		当事業年度 自 2021年3月1日 至 2022年2月28日		比較増 (△は減)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)
ホームセンター					
DIY用品	6,717,166	23.1	6,739,072	22.9	21,906
家庭用品	3,350,481	11.5	2,797,408	9.5	△553,072
カー・レジャー用品	3,672,225	12.7	3,489,232	11.9	△182,993
計	13,739,873	47.3	13,025,713	44.3	△714,159
WILD-1	8,519,191	29.3	9,346,053	31.7	826,862
食品販売	6,391,405	22.0	6,546,877	22.2	155,471
リユース	348,084	1.2	475,178	1.6	127,094
飲食	49,672	0.2	50,923	0.2	1,250
合計	29,048,226	100.0	29,444,746	100.0	396,519

(注) 1 商品区分の内訳は、次のとおりであります。

- (1) DIY用品……………(素材、金物、エクステリア、植物、園芸用品、住設機器 等)
- (2) 家庭用品……………(日用品、家庭用品、インテリア、菓子食品 等)
- (3) カー・レジャー用品……………(カー用品、ペット用品、文具、スポーツレジャー用品、自転車 等)
- (4) WILD-1……………(アウトドア用品)
- (5) 食品販売……………(業務用食材等)
- (6) リユース……………(リユース商品)
- (7) 飲食……………(飲食店)

- 2 販売・仕入数量については、取扱商品が多種多様で表示が困難なため、記載を省略しております。
- 3 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
- 4 上記の金額には、消費税等を含んでおりません。

(2) 役員の異動

① 代表者の異動

該当事項はありません。

② その他の役員の異動(2022年5月26日付予定)

1. 新任取締役候補

取締役	大野 昌利	(現 経営企画部長)
取締役	野尻 昌彦	(現 執行役員総務人事部長)
取締役	福田 誠	(現 執行役員店舗開発部長)
取締役(常勤監査等委員)	三橋 昭人	(現 執行役員経理部長)

2. 退任予定取締役

取締役(常勤監査等委員)	高崎 勝彦
--------------	-------